

敬天千里眼

敬天千里眼 平成21年12月18日発行(随時)
発行所 敬天新聞社
〒335-0013
埼玉県戸田市喜沢壹丁目二十八番の四十三
TEL 048-229-0007
FAX 048-242-5858

事件の詳細は敬天ブログ『<http://brog.keiten.net/>』にて
随時アップしております

静岡県島田駅北口「ビッグ」 解体工事の怪②

元県議の利権屋、無名三流 ブラックジャーナリスト、 そして産業廃棄物の違法処 理業者らが裏で結束

当紙の情報開示で関係者がアタフタしている静岡県島田駅北口「ビッグ」解体工事の続報をお届けしよう。普段、当たり前のように隠れてやっていた談合がいきなり表に出てきたもんでビックリしてるんだな。たまには刺激があつていいだろう。

今回の場合、法的に言えば被害者は脅された立場のエコライ(株)の木村正利社長。脅して仕事を横取りしたのは、伊藤伊佐美元自民党県連幹事長とその子分の鈴木克己ブラックジャーナリストのゴキブリ・ダニココンビに、助っ人を依頼した(株)ハイナンの畑設司社長。

実はハイナンの畑社長とエコライの木村正利社長は椋原中学の同級生というから互いの女房より古い知り合いで、しかも木村社長はハイナンの出身という関係らしい。

にも関わらずエコラインはしっかりと静鉄建設(株) (栗場昭男社長) の下請けの立場を維持しているし、その上部に位置する静岡鉄道(株) (酒井公夫社長) の三浦正博専務もまた椋原中の同級生であるため、畑社長は尚更引け目を感じていたのではないか。引け目というよりジェラシーや恨があつたのかも知れない。

しかしハイナンは組んだ相手をお間違え。不景気で土建業が益々減っていく中で、行政から睨まれたり、嫌われたりすると益々厳しくなるだろう。しかしその選択をしたのだから仕方がない。

前号でも書いたが、伊藤伊佐美は地元の嫌われ者である。自民党県連幹事長時代から、その悪名はつとに有名だったらしいが、それでも県議という立場に皆我慢した。それは当局も桜井島田市長も同じである。

地方と言えども政治家には一定の力が備わるのだ。だから当紙が訴える外国人に地方参政権付与は危険、時期早尚、侮るな…につながるのである。それはともかく伊藤伊佐美の場合、現役員でもないくせに未だに現役と錯覚しているのか、元来の悪党癖かコンコンとこういうゴリ押しを続けているらしい。

その尖兵として使われるのが、内外通信社の鈴木克己なのである。この二人、桜井市長と対立的な立場にあるらしいがバカだねー。行政と対立するに必要なのは、それなりの覚悟が必要であるし、こんなゴリ押しに直接参加しちや駄目だよ。行政不正追及、不条理糾弾なら君達の百倍有名な当紙社主にご指導願った方がいんじゃないか。

金のやりとりには必ず相手があるから、利害関係が一致してあるうちはいいけど、その関係が終れば、その時、落ちぶれてる方は愚痴として誰かに話すものなんだ。良心の呵責に耐えかねてという場合もある。中には一握り、墓場までという人も居るが、現在の道德観念からはそれはもう殆ど化石に近くなつた。それに強引はいかん。

強引は恨を残すからな。君達が仕事を横取りして祝盃をあげてる時に一方で泣いてる業者があることも考えなくちゃいかん。(株)美商(三輪兼巳社長)と(有)竹内工務店(竹内正夫社長)だ。この二社がスナリOKしなと思うかい？何ヶ月も前からエコラインの木村社長と談合を重ねながら密かに社員にも発表し、会社の営業利益の中にも計算づくだった筈だ。

それが突然の君達の横槍で泣く泣く降りざるを得ない。しかもその後、エコラインの八木頭文取締役営業部長は(株)美商に就職したというではないか。二重、三重に苦行を押し付ける木村社長も木村社長だが、そこはそれ、(株)美商の方もしつかり裏づけ保証を貰つてることだろう。

ところでハイナだが、本来ハイナンの持つ焼却許可は紙と木を燃やすだけの許可だそうだが、今回、我々のところに入つた情報ではハイプラも燃やしているという。

保健所から担当者来る時は無線を飛ばして連絡し、温度を上げ下げして調整しゴマかすのだという。保健所の皆さん、舐められていますよ。要注意企業としてしっかりと監視するように。貴方が注意しても言う事を聞かない時はいつでも連絡を下さい。我々が街宣車で出勤し、唸り飛ばしてあげますよ。

それからビビリ屋鈴木君、静岡県警が情報収集に動き出したらしいよ。何回も言うが、身の丈の活動をしなきゃ駄目。度を越えれば誰でも怒る。窮鼠猫を噛むって言うだろう。伊藤は君が思ってるほど力を持つとらんよ。それに人気もない。今後はそこをしつかり自覚認識して活動しなきゃ駄目だよ。 つづく